## 「(素案)(仮称)富士見市障害者支援計画」に対する意見募集の結果 について

平成 2 1 年 3 月 1 6 日 障 害 福 祉 課

富士見市は「(素案)(仮称)富士見市障害者支援計画」に対する意見の募集 を、平成21年1月5日から平成21年1月31日まで行いました。

その結果14件のご意見をいただきました。お寄せいただいた、ご意見および当該意見に対する富士見市の考え方は下記のとおりです。

## パブリックコメント実施方法

募集期間 平成21年1月5日~平成21年1月31日

• 告知方法 広報ふじみ 市役所ホームページ

• 意見提出方法 郵送、ファックス、電子メール

## **募集意見** (14件)

意見概要	対応方針	市の考え方
昨年の後半県からの文	原文のままとし	障害当事者との話し合いや市の地域
書で障害者を障がい者	ます。	自立支援協議会の中で今後検討する予
に書き改めると文書を		定です。
いただいた・・・。		
P 1 3 平成 1 4 年度	原文のままとし	現状の養成研修事業の継続が重要と
手話奉仕員養成講座基	ます。	考えますので、レベルアップ講座を開
礎課程を修了 レベル		催する予定はございません。
アップ講座があるとい		
いと思います。		
P31 2(2)「通	原文のままとし	手話通訳派遣事業の手話通訳者は、
訳従事者」の表現は、自	ます。	市に登録された有償の通訳者として従
主的に行っているもの		事していただいておりますので、この

なので、違う言い回しが よいと思う。		T	1
P 3 7 障害者用駐車			ような表現となったものです。
スペースの件、2~3年 前針ヶ谷の身障者駐車 場に置こうとしたら車 椅子のマークのあるステッカーがないと置い た。その時は購入していなかったが警察署の許可にも伝えて。	よいと思う。		
前針ヶ谷の身障者駐車場に置こうとしたら車椅子のマークのあるステッカーがないと置いてはいけないと言われた。その時は購入していなかったが警察署の許可証はあった。シルバーセンター等の方にも伝えて。  P40 3番目の印で文章がわかりにくいい表現となっていますので、修正します。 「はうがよい。  「意見のとおり、わかりやすくしたはうがよい。 「意見のとおいますので、修正します。」で、一般であるという連携を図り、地域での再発や重度化を予防するという趣旨を活かして次のように修正します。」で、「医療機関と連携した障害への対応については、で、対対しては、で、対対しては、で、対対しては、で、対対しては、で、対域のリハビリテーシンで、病院等との連携を図り、対象を目を活かして次のように修正します。」で、「医療機関と連携した障害への対応については、で、対対していては、が関と連携して、で、で、大の連携を図り、対象を国際を通り、対象を回り、対象を国際を関と連携して、で、対対していては、で、で、対域とを予防できるというのでは、対域となっては、で、対域となっては、で、対域となっている。ともの、また、事故をします。で次のように修正します。で、対し、関連をとも自身を機能の低下による身体機能の低下による身体機能の低下によるもの、また、事故等の後遺症によるものなど、さまざまな要因によっているものなど、さまざまな要因によってものなど、さまざまな要因によってものなど、さまざまな要因によってものなど、さまざまな要因によってものなど、さまざまな要因によってものなど、さまざまな要因によってものなど、さまざまな要因によりは関めをは、対域によるものなど、さまざまな要因によっては、対域を関しているとい、まれまなりは関連を対している。とい、まれまなりは関連を対しているとい、で、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	P 3 7 障害者用駐車	原文のままとし	障害をもつ方が、障害者用駐車スペ
場に置こうとしたら車 椅子のマークのあるス テッカーがないと置い てはいけないと言われた。その時は購入していなかったが警察署の許可証はあった。シルバー センター等の方にも伝えて。 P 4 0 3 番目の 印で文章がわかりにくいり、わかりにくいいで、わかりやすくしたに見うがよい。  「意見のとおり、わかりではいいで、かかりやすくしたに見うがよい。」で意見のとおいますので、修正します。 「医療機関との連携を図り、地域での速やかな対応を予防するととで、疾病の再発や重度化を予防できるうに修正します。」「医療機関と連携した障害への対応については、近隣のリハビリテーシの満については、近隣のリハビリテーシの満にあるいは治療終了直後の円滑な動にあるいは治療終了直後の円滑な動にあるいは治療終了直後の円滑な動にあるいは治療経できるとのできるように取り組んでいきます。今後も関係機関と連携して、障害の早期発見・対応を図っていく必要があります。」 「障害は、乳幼児期に発性するケースや後間と連携して、障害の早期発見・対応を図っていく必要があります。」 「障害発生の要があります。」」、「障害発生要因は多てきる「健康づくり」」の取り組みを支援するという内容で次のように修正します。 切り、障害発生要因は多てきる「健康づくり」の取り組みを支援するという内容で次のように修正します。 で次のように修正します。「できるいような表表します。」は、乳幼児期に発生するケースもします。このため、市民が自分の健康は自分で、ともまな要因によってとします。自分の健康は自分では、乳幼児期に発生するという内容で次のように修正します。」は、乳幼児期に発生するという内容で次のように修正します。	スペースの件、2~3年	ます。	ースを利用しやすいような環境づくり
様子のマークのあるステッカーがないと置いてはいけないと言われた。その時は購入していなかったが警察署の許可証はあった。シルバーセンター等の方にも伝えて。  P 4 0 3番目の 印で文章がわかりにくいので、わかりやすくしたほうがよい。  E 5 1 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	前針ヶ谷の身障者駐車		をすすめるという主旨ですので、ご理
マッカーがないと置いた。その時は購入していなかったが警察署の許可証はあった。シルバーセンター等の方にも伝えて。  P40 3番目の 印で文章がわかりにくいり、わかりにくいい表現となっていますので、修正します。 「にます。」  E療機関との連携を図り、地域でので、物が対応をされることで、疾病の再発や重度化を予防するという趣旨を活かして次のように修正します。「医療機関と連携した障害への対応については、近隣のリハビリテーション病院等との連携を図り、対象者の退院あるいは治療終了直後の円滑な事業参加をすることが確保でき、その結果再発予防や障害の重度化を予防できるように取り組んでいきます。今後も関係機関と連携して、障害の早期発見・対応を図っていく必要があります。」  D40 4番目の 印「障害は、乳幼児期に発生するケースや加齢による身体機能の低下によるもの、また、事故等の後遺症によるもの、また、事故等の後遺症によるもの、また、事故等の後遺症によるものなど、さまざまな要因によって生じます。自分の健康は自分で	場に置こうとしたら車		解いただきたいと思います。
ではいけないと言われた。その時は購入していなかったが警察署の許可証はあった。シルバーセンター等の方にも伝えて。  P40 3番目の 印で文章がわかりにくいので、わかりでくい表現となってはうがよい。  E療機関との連携を図り、地域での速やかな対応をされることで、疾病の再発や重度化を予防するという趣旨を活かして次のように修正します。 「医療機関と連携した障害への対応については、近隣のリハビリテーション病院等との連携を図り、対象者の退院あるいは治療終了直後の円滑な事業参加をすることが確保でき、その結果再発予防や障害の重度化を予防できるように取り組んでいきます。今後も関係機関と連携して、障害の早期発見・対応を図っていく必要があります。」  P40 4番目の 印「障害は、乳幼児期に発生するケースや加齢による身体機能の低下によるもの、また、事故等の後遺症によるもの、また、事故等の後遺症によるものなど、さまざまな要因があります。このため、市民が自分の健康は自分で	椅子のマークのあるス		
た。その時は購入していなかったが警察署の許可証はあった。シルパーセンター等の方にも伝えて。  P40 3番目の 印で文章がわかりにくいので、わかりやすくしたほうがよい。  「表現となっています。」 「表現となっていますので、修正します。」 「と病機関との連携を図り、地域での速発を図り、地域での速発を図り、地域での速度を図り、地域での速度を含むることとで、疾病の事業やかな対応をされることとで、疾病の事業ので、修正します。」 「医療機関との連携を図り、地域での速度を図り、地域での速度をされることとで、疾病の事業やかな対応をされることとで、疾病の事業のように修正します。」 「医療機関との連携を図り、地域での事業の中がな対応をされることとで、疾病の事業のように修正します。」 「医療機関との連携を図り、地域での速度を含むいう違をされることとで、疾病の事業やかな対応をされることという違いを表現した。で次のように修正のようにを関とが確保を予らいできる。」 「できるいは治療を図ののいきます。」 「できるとも関係機関との連携を図り、地域での表記を表現したを書き、「医療機関との連携を図り、地域でのように修正します。」 「を関するというとも自身であるとものなど、さまざまな要因があります。」」 「で次のように修正します。」「で次のように修正します。「で次のように修正します。」「で次のように修正します。」「で次のように修正します。」「で次のように修正します。」「で次のように修正します。」「で次のように修正します。」「で次のようは修正によるものなど、さまざまな要因によって生じます。自主的な健康づくりに取り組め	テッカーがないと置い		
なかったが警察署の許可証はあった。シルバーセンター等の方にも伝えて。  P 4 0 3番目の 印で文章がわかりにくいので、わかりやすくしたほうがよい。  「表現となっていますので、修正します。」で意見のとおいますので、修正します。 「医療機関との連携を図り、地域での速やかな対応をされることで、疾病の再発や重度化を予防するという趣旨を活かした修正します。」で療機関と連携した障害への対応については、近隣のリハビリテーション病院等との連携終了直後の円滑な事業参加をするにとが確保でき、予防で後も関係機関と連携して、障害の早期発見・対応を図っていく必要があります。」  P 4 0 4番目の 印「障害は、乳幼児期に発生するケースや加齢による身体機能の低下によるもの、また、事故等の後遺症によるものなど、さまざまな要因があります。このため、市民が「自分の健康は自分で、修正します。」で演者は、乳幼児期に発生するケースや、加齢による身体機能の低下によるもの、また、事故等の後遺症によるものなど、さまざまな要因によって生じます。自主的な健康づくりに取り組め	てはいけないと言われ		
可証はあった。シルバーセンター等の方にも伝えて。  P40 3番目の 印で文章がわかりにくいので、わかりやすくしたほうがよい。  にします。  D40 4番目の 印できます。  「医療機関との連携を図り、地域での速やかな対応をされることで、疾病の再発や重度化を予防するという趣旨を活かして次のように修正します。「医療機関と連携した障害への対応については、近隣のリハビリテーション病院等との連携を図り、対象者の退院あるいは治療終了直後の円滑な事業参加をすることが確保でき、その結果再発予防や障害の早期発見・対応を図っていく必要があります。」  P40 4番目の 印「障害は、乳幼児期に発生するケースや加齢による身体機能の低下による身体機能の低下によるもの、また、事故等の後遺症によるものなど、さまざまな要因があります。このため、市民が自分の健康は自分で	た。その時は購入してい		
センター等の方にも伝えて。	なかったが警察署の許		
スて。	可証はあった。シルバー		
P40 3番目の 印で文章がわかりにくいので、わかりやすくしたほうがよい。       ご意見のとおり、わかりにくいますので、修正します。       医療機関との連携を図り、地域での速やかな対応をされることで、疾病の再発や重度化を予防するという趣旨を活かして次のように修正します。「医療機関と連携した障害への対応については、近隣のリハビリテーション病院等との連携を図り、対象者の退院あるいは治療終了直後の円滑な事業参加をすることが確保でき、その結果再発予防や障害の重度化を予防できるように取り組んでいきます。今後も関係機関と連携して、障害の早期発見・対応を図っていく必要があります。」         P40 4番目の 印「障害は、乳幼児期に発生するケースや加齢による身体機能の低下による身体機能の低下によるもの、また、事故等の後遺症によるものなど、さまざまな要因があります。このため、市民が自分の健康は自分で       ご意見のとおり、つ取り組みを支援するという内容で次のように修正します。「障害は、乳幼児期に発生するケースや、加齢による身体機能の低下によるものなど、さまざまな要因によって生じます。自主的な健康づくりに取り組め	センター等の方にも伝		
で文章がわかりにくい ので、わかりでく い表現となって いますので、修正します。 「医療機関と連携した障害への対応については、近隣のリハビリテーション 病院等との連携を図り、対象者の退院 あるいは治療終了直後の円滑な事業参加をすることが確保でき、その結果再発予防や障害の重度化を予防できるように取り組んでいきます。 「管害は、乳幼児期に発生するケースや加齢による身体機能の低下による身体機能の低下による身体機能の低下によるもの、また、事故等 はるもの、また、事故等 はるもの、また、事故等 の後遺症によるものなど、さまざまな要因があります。このため、市民が「自分の健康は自分で は、自主的な健康づくりに取り組め	えて。		
ので、わかりやすくした にうがよい。 い表現となって いますので、修正します。 「医療機関と連携した障害への対応については、近隣のリハビリテーション病院等との連携を図り、対象者の退院あるいは治療終了直後の円滑な事業参加をすることが確保でき、その結果再発予防や障害の重度化を予防できるように取り組んでいきます。今後も関係機関と連携して、障害の早期発見・対応を図っていく必要があります。」 「障害は、乳幼児期に発生の要因が個人責任であるような表生するケースや加齢による身体機能の低下による身体機能の低下によるもの、また、事故等の後遺症によるものなど、さまざまな要因があります。このため、市民が「自分の健康は自分で 「であるような表ものなまな、事故等の後遺症によるものなど、さまざまな要因があります。このため、市民が「自分の健康は自分で 「であるような表ものなまなままな要因があります。」 「障害は、乳幼児期に発生するケースや、加齢による身体機能の低下によるものなまな、乳幼児期に発生するケースも、乳幼児期に発生するケースをいた。 「障害は、乳幼児期に発生するケースをいた。 「でまる身体機能の低下によるものなど、さまざまな要因によって生じます。自主的な健康づくりに取り組め	P 4 0 3番目の 印	ご意見のとお	医療機関との連携を図り、地域での
ほうがよい。 いますので、修正します。 「医療機関と連携した障害への対応については、近隣のリハビリテーション病院等との連携を図り、対象者の退院あるいは治療終了直後の円滑な事業参加をすることが確保でき、その結果再発予防や障害の重度化を予防できるように取り組んでいきます。今後も関係機関と連携して、障害の早期発見・対応を図っていく必要があります。」 「障害は、乳幼児期に発 であるような表生するケースや加齢による身体機能の低下によるもの、また、事故等の後遺症によるものなど、さまざまな要因があります。」 「障害は、乳幼児期に発生するケースもります。 現となっております。 「障害は、乳幼児期に発生するケースをで次のように修正します。 「障害は、乳幼児期に発生するケースも、別よなっております。」 「障害は、乳幼児期に発生するケースも、別ます。このため、市民が「自分の健康は自分では、さまざまな要因によって生じます。自主的な健康づくりに取り組め	で文章がわかりにくい	り、わかりにく	速やかな対応をされることで、疾病の
正します。 「医療機関と連携した障害への対応については、近隣のリハビリテーション病院等との連携を図り、対象者の退院あるいは治療終了直後の円滑な事業参加をすることが確保でき、その結果再発予防や障害の重度化を予防できるように取り組んでいきます。今後も関係機関と連携して、障害の早期発見・対応を図っていく必要があります。」  P40 4番目の 印「障害は、乳幼児期に発 り、障害発生要因は多くありますが、少なくとも自身で予防できる「健康づくり」の取り組みを支援するという内容であるような表よるもの、また、事故等の後遺症によるものなまで、修正します。 「障害は、乳幼児期に発生するケースや、加齢による身体機能の低下によるものなまでまず。」であるような表現となっております。「でまは、乳幼児期に発生するケースや、加齢による身体機能の低下によるもの、また、事故等の後遺症によるものなど、さまざまな要因によって生じます。自主的な健康づくりに取り組め	ので、わかりやすくした	い表現となって	再発や重度化を予防するという趣旨を
ついては、近隣のリハビリテーション病院等との連携を図り、対象者の退院あるいは治療終了直後の円滑な事業参加をすることが確保でき、その結果再発予防や障害の重度化を予防できるように取り組んでいきます。今後も関係機関と連携して、障害の早期発見・対応を図っていく必要があります。」  P40 4番目の 印 で意見のとお 「障害発生要因は多くありますが、少なくとも自身で予防できる「健康づく生するケースや加齢に 要因が個人責任であるような表をありまた、事故等の後遺症によるもの、また、事故等の後遺症によるものなど、さまざまな要因があります。このため、市民 します。 このため、市民が「自分の健康は自分で	ほうがよい。	いますので、修	活かして次のように修正します。
病院等との連携を図り、対象者の退院 あるいは治療終了直後の円滑な事業参 加をすることが確保でき、その結果再 発予防や障害の重度化を予防できるように取り組んでいきます。今後も関係 機関と連携して、障害の早期発見・対 応を図っていく必要があります。」 障害発生要因は多くありますが、少 なくとも自身で予防できる「健康づく サ」の取り組みを支援するという内容 で次のように修正します。よるもの、また、事故等 現となっており ますので、修正 します。 「障害は、乳幼児期に発生するケース や、加齢による身体機能の低下による もの、また、事故等の後遺症によるも ります。このため、市民 ります。このため、市民 が「自分の健康は自分で		正します。	「医療機関と連携した障害への対応に
あるいは治療終了直後の円滑な事業参加をすることが確保でき、その結果再発予防や障害の重度化を予防できるように取り組んでいきます。今後も関係機関と連携して、障害の早期発見・対応を図っていく必要があります。」  P40 4番目の 印「障害は、乳幼児期に発力でによるケースや加齢による身体機能の低下による身体機能の低下によるもの、また、事故等の後遺症によるものなど、さまざまな要因があります。このため、市民が「自分の健康は自分で			ついては、近隣のリハビリテーション
加をすることが確保でき、その結果再発予防や障害の重度化を予防できるように取り組んでいきます。今後も関係機関と連携して、障害の早期発見・対応を図っていく必要があります。」  P40 4番目の 印「で意見のとお」でであるようなもは、乳幼児期に発生するケースや加齢による身体機能の低下による身体機能の低下によるもの、また、事故等の後遺症によるものなど、さまざまな要因があります。このため、市民が「自分の健康は自分で、おおいます。このため、市民が「自分の健康は自分で、おおいます。」に対します。  加をすることが確保でき、その結果再発予防や障害の重度化を予防できるより、で書の早期発見・対応を図っていく必要があります。」  「障害発生要因は多くありますが、少なくとも自身で予防できる「健康づくり、であるような表で次のように修正します。 「障害は、乳幼児期に発生するケースや、加齢による身体機能の低下によるものなど、さまざまな要因によって生じます。自主的な健康づくりに取り組め			病院等との連携を図り、対象者の退院
発予防や障害の重度化を予防できるように取り組んでいきます。今後も関係機関と連携して、障害の早期発見・対応を図っていく必要があります。」  P40 4番目の 印			あるいは治療終了直後の円滑な事業参
うに取り組んでいきます。今後も関係機関と連携して、障害の早期発見・対応を図っていく必要があります。」   P40 4番目の 印			加をすることが確保でき、その結果再
機関と連携して、障害の早期発見・対応を図っていく必要があります。」   P40 4番目の 印			発予防や障害の重度化を予防できるよ
応を図っていく必要があります。」   P40 4番目の 印			うに取り組んでいきます。今後も関係
P40 4番目の 印ご意見のとお 「障害は、乳幼児期に発 り、障害発生の なくとも自身で予防できる「健康づく なる身体機能の低下に よる身体機能の低下に よるもの、また、事故等 の後遺症によるものな ど、さまざまな要因があ ります。このため、市民 が「自分の健康は自分でご意見のとお なくとも自身で予防できる「健康づく ひ、の取り組みを支援するという内容 で次のように修正します。 「障害は、乳幼児期に発生するケース や、加齢による身体機能の低下による もの、また、事故等の後遺症によるも のなど、さまざまな要因によって生じます。自主的な健康づくりに取り組め			機関と連携して、障害の早期発見・対
「障害は、乳幼児期に発 り、障害発生の なくとも自身で予防できる「健康づく 生するケースや加齢に 要因が個人責任 り」の取り組みを支援するという内容 で次のように修正します。 「障害は、乳幼児期に発生するケース の後遺症によるものな ますので、修正 と、さまざまな要因があ します。 します。 もの、また、事故等の後遺症によるも のなど、さまざまな要因によって生じ ます。自主的な健康づくりに取り組め			応を図っていく必要があります。」
生するケースや加齢に よる身体機能の低下に よるもの、また、事故等 の後遺症によるものな じ、さまざまな要因があります。このため、市民 が「自分の健康は自分で要因が個人責任 であるような表 現となっており ますので、修正 します。 で次のように修正します。 下障害は、乳幼児期に発生するケース や、加齢による身体機能の低下による もの、また、事故等の後遺症によるものなど、さまざまな要因によって生じます。自主的な健康づくりに取り組め	P40 4番目の 印	ご意見のとお	障害発生要因は多くありますが、少
よる身体機能の低下に	「障害は、乳幼児期に発	り、障害発生の	なくとも自身で予防できる「健康づく
よるもの、また、事故等 現となっており 「障害は、乳幼児期に発生するケース の後遺症によるものな ますので、修正 せ、加齢による身体機能の低下による と、さまざまな要因があ します。 します。 のなど、さまざまな要因によって生じ ます。自主的な健康づくりに取り組め	生するケースや加齢に	要因が個人責任	り」の取り組みを支援するという内容
の後遺症によるものな ど、さまざまな要因があ ります。このため、市民 が「自分の健康は自分でますので、修正 します。 します。 もの、また、事故等の後遺症によるものなど、さまざまな要因によって生じます。自主的な健康づくりに取り組め	よる身体機能の低下に	であるような表	で次のように修正します。
ど、さまざまな要因があります。このため、市民が「自分の健康は自分でします。 もの、また、事故等の後遺症によるものなど、さまざまな要因によって生じます。自主的な健康づくりに取り組め	よるもの、また、事故等	現となっており	「障害は、乳幼児期に発生するケース
ります。このため、市民のなど、さまざまな要因によって生じが「自分の健康は自分でます。自主的な健康づくりに取り組め	の後遺症によるものな	ますので、修正	│ や、加齢による身体機能の低下による │
が「自分の健康は自分ではます。自主的な健康づくりに取り組め	ど、さまざまな要因があ	します。	もの、また、事故等の後遺症によるも
が「自分の健康は自分ではます。自主的な健康づくりに取り組め	ります。このため、市民		のなど、さまざまな要因によって生じ
			ます。自主的な健康づくりに取り組め
	守る」という意識を持		るよう、年代に応じた健康づくりを支

ち、自主的な健康づくり		援していく必要があります。」
に取り組めるよう、年代		
に応じた健康づくりを		
促進していく必要があ		
ります。」 下線部分の		
「このため」というのは		
おかしい。障害は期せず		
してなってしまうもの		
であり、思いやりのない		
文面である。		
P63 2番目の 印	原文のままとし	本計画は富士見市の計画のため、市
市ではという表現があ	ます。	名は省略して「市」としております。
るが、富士見市という表		
現になるのでは。		
P70 点字ボランテ	原文のままとし	市内では点訳ボランティア「きつつ
ィア、富士見市ではその	ます。	き」が活動しています。
時ないといっていた。		
P70 要約筆記、富士	原文のままとし	現在、要約筆記奉仕員の講習会を平
見市は養成されている	ます。	成21年度から開催する予定です。
か尋ねた所まだでした。		
P72 インターネッ	原文のままとし	インターネットの活用は、障害をも
トを使っていろいろの	ます。	つ方が家にいながら情報を得やすくす
情報を知りたいと思う		るためや、外部とのつながり或いは行
ことがある。市内のどこ		政手続きへの利便性の向上を支援して
かに自由に使える、取り		いこうとするものです。
出して貰える所があれ		参考にさせていただきます。
ばいいと思う。		
この計画で相手にして	原文のままとし	本計画は、障害のある人を支援する
いるのは障害者 1・2級	ます。	という考えを基本としております。
に該当する方たちで介		障害は重くならないようにするのが
護にあたるもののみで		必要というのは、ご意見のとおりです
あります。その他は障害		が、医学的な要素もあり市単独での対
者手帳の交付のみで満		応では限界があることから、関係機関
足ですか、統計では軽い		との連携を強めていきたいと考えま
ものが少なくなり、重い		す。
症状の者が多くなった		
と書いていますが、軽い		

ナバモノかっかいよう		
者が重くならないよう		
にするのが必要ではあ		
りませんか。		
地域自立支援協議会の	原文のままとし	ご意見を受け、審議会等の運営及び
開催予定、会議録等は、	ます。	パブリックコメントの運用に関するマ
市公式サイトにまった		ニュアルに沿って対応して参ります。
く掲載されず、計画策定		
過程が不透明である。		
障害当事者、その家族、	原文のままとし	ご意見を受け、市民の理解・支援を
障害者団体の参画を図	ます。	得るため、広く情報提供して参りたい
るのは当然として、広く		と考えます。
市民に情報提供・問題提		
起しなければ、その他大		
勢の市民の理解・支援を		
得られまい。		
視覚障害者等が地域情	原文のままとし	ご意見には、市単独での対応が難し
報等を得やすくなるよ	ます。	いものもございますので、今後の検討
う、市公式サイトを改善		課題とさせていただきます。
するだけでなく、民間団		
体や個人に対し、Web		
のアクセシビリティや		
ユーザビリティ( 利用し		
やすさ)について啓発・		
普及した方がよい。		